

音波を使った次世代の情報通信技術を実装

# 音響通信 組み込みソリューション

音響通信技術をターゲットとなるハードウェアに組み込むことで、革新的なユーザーエクスペリエンスを実現します。

## NSW

組み込み開発のトータルソリューションで音響通信を対象機器に実装。



- スマートフォン
- タブレット端末
- 車載機器 (カーナビ、カーオーディオ)
- デジタルサイネージ
- 販促用モニタ
- 自動販売機
- 発券機
- デジタル家電
- 放送機器
- アミューズメント機器
- ゲーム機

## 音響通信

デジタル情報を音響信号に変調し、ほとんど聞こえない音波でデータを伝送。



## 事例① 車載機器連携

### 施設情報表示

施設詳細、イベント等の情報を表示

- 降車後もコンテンツを引き継ぎ参照可能。

### サイト誘導

位置情報と関連したサイトへ誘導

- グルメランキングや宿泊予約など。

### 車両情報

車両に関連した情報を表示

- エコドライブ支援、運転技量判断等に活用。



### クーポン配信

周辺施設のクーポンをブッシュ配信

- タイムセール情報も配信可能。



### ゲーミフィケーション

位置情報とひもづいたゲーム性の高い企画を実現

- 設定した地点通過でメダル獲得など。





## 事例② 自動販売機

周囲の利用者に新商品やキャンペーンの情報を配信し、購買意欲を促進。スタンプラリー等のイベントも実施可能です。



現行のディスプレイ、スピーカーをそのまま活用してサービス提供

## 事例③ アミューズメント機器

各種演出のサウンドに音響通信を付与することで、ランキング表示やコンテンツプレゼント等の新規企画を実現できます。



## INFOSOUND™

### 音波を使った情報通信技術

ヤマハ株式会社が開発した音響通信技術『INFOSOUND™』はデジタル情報を音響信号に変調し、人間にはほとんど聞こえないようにデータ伝送を行うことができます。

「既存スピーカー設備を利用可能」

「複数の受信機に同時データ配信できる」等の音波の特長を活かし、一方でノイズ耐性やドブラー耐性を高める工夫をこらしたINFOSOUND™は、今後幅広い分野で利用されることが見込まれています。



## 音響通信の利用シーン

- **場所を特定した情報配信**  
音量により情報を伝えたい場所や範囲を限定して提供
- **複数ユーザーへの一斉配信**  
不特定多数の利用者に向けて、共通の情報を同時配信
- **複数デバイス間でコンテンツを共有**  
異なる複数のデバイス同士で情報を共有／連携
- **従来機器を活用した新規サービス導入**  
既存のスピーカーが利用できれば新たな設備投資を行うことなく新規サービスを開始
- **無線通信の利用制限を解消**  
近距離無線通信／近接型非接触通信などの利用に問題がある環境での代替通信手段

※記載されている社名、商品名は各社の商標または登録商標です。記載されている仕様については、改善のため予告なしに変更することがあります。このカタログの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。

PS20130522p

開発・販売元

**NSW** 日本システムウェア株式会社

プロダクトソリューション事業本部 営業統括部  
〒150-0036 東京都渋谷区南平町2-15  
TEL: 03-4335-2610 FAX: 03-4335-2651  
URL: <http://www.nsw.co.jp/>  
E-mail: [Embedded-Info@md.nsw.co.jp](mailto:Embedded-Info@md.nsw.co.jp)

Humanware By Systemware